

# 本革ソファお手入れシート

本革ソファの寿命は使い方次第で変わってきます。  
日頃のメンテナンスがソファの寿命を延ばすコツです。

## KARYA SOFA 専用本革

※ お使いのソファの「ランク名」が同じかを必ずご確認ください。

LK rank:牛革(RIO) / なめし:クロム / 仕上げ:ピグメント + ウレタン塗装

使い込むほどに滑らかになり、艶が出てきます。柔らかく仕上げているため、革が伸びていきます。  
長年の使用により、表面の塗装が劣化するとひび割れてくる場合がございます。予めご了承ください。

## 日常のメンテナンス

本革は水分に弱く、表面に着いた汚れやホコリは水分を蓄えます。  
日頃のお手入れとして、乾いた布でやさしく撫でるように乾拭きをしてあげてください。

また、乾拭きの際は革の表面に傷がつかないように、コットン100%などの柔らかい素材をご使用ください。  
手垢がついた場合は、ぬるま湯で固く絞ったタオルで拭いて下さい。その後水分を拭き取るように乾拭きしてください。

### ● 食べ物や飲み物の汚れ

革に水分が残らないくらい硬く絞ったやわらかい布で丁寧に拭き取って下さい。  
ただし強くこすると表面を傷つけてしまいますのでやさしく拭き取り、その後水分を取るように乾拭きをしてください。  
こびりついた汚れなどは無理やり剥がすと傷めてしまったり、シミなどの原因となります。汚れ自体を水で少し湿らせた後に優しく拭き取り、その後水分を取るように乾拭きをしてください。

### ● クリーナー/メンテナンスクリームの使用に関して

塗装膜が革を保護しているので、メンテナンスのクリームなどは染み込みません。  
クリームの種類によっては相性が悪く、塗装膜を劣化させる可能性があるため、基本的には使用しないで下さい。  
クリーナーなども同様です。クリーナーの種類によっては、溶剤や研磨剤が入っている場合があります。表面は綺麗になることもありますが、塗装膜を痛めることになり、耐久性が落ちてしまうのでおすすめしておりません。

## 本革ソファの設置場所

本革は乾燥や紫外線、熱にも弱く、ヒビ割れや劣化の原因となってしまいます。  
下記のような場所への設置は避けて設置いただくようお願いいたします。

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ エアコン(冷房・暖房含む)の風が直接当たる場所
- ・ ストープなどの暖房機器の近く

## ご注意点

汚れを長く放置すると取り除くのが難しくなります。汚れはすぐに乾いたやわらかい布で、やさしく拭き取ってください。  
それでも汚れが取れない場合は下記に注意し、汚れに対する対処を行ってください。

※ 下記のものを使用しないでください。

- ・ ベンジン、アルコール、シンナー、除光液など
- ・ 固形のワックス、革専用でないワックスやクリーナーなど
- ・ 化学雑巾、漂白剤など
- ・ 硬い布、消しゴムなど
- ・ ハンドクリームや牛乳など

※ ドライヤーなどによる高温下での乾燥は変型や型崩れの原因となりますので使用しないでください。